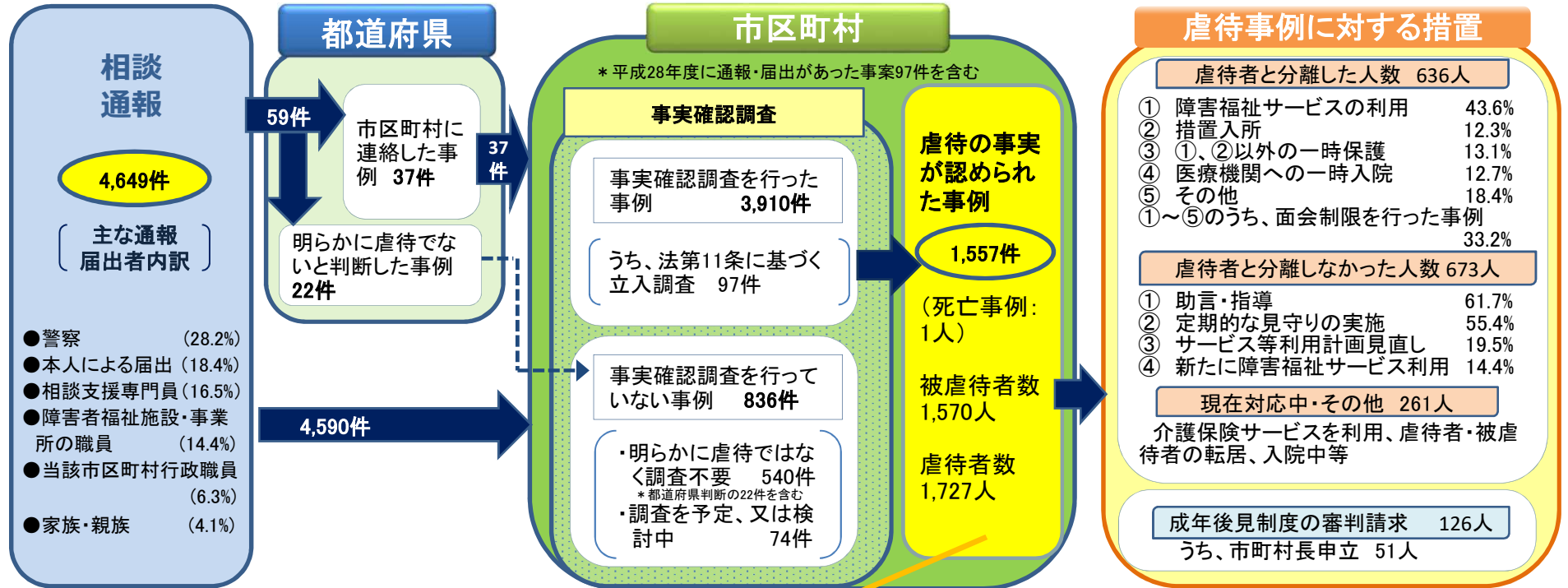


# 平成29年度 障害者虐待対応状況調査＜養護者による障害者虐待＞



## 虐待者(1,727人)

- 性別 男性(62.4%)、女性(37.3%)
- 年齢 60歳以上(36.7%)、50～59歳(24.8%)、40～49歳(19.9%)
- 続柄 父(24.4%)、母(23.3%)、兄弟(13.3%)、夫(12.9%)

### 虐待行為の類型(複数回答)

身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	放棄、放置	経済的虐待
61.2%	3.7%	32.9%	16.2%	22.9%

### 市区町村職員が判断した虐待の発生要因や状況(複数回答)

家庭における被虐待者と虐待者の人間関係	47.8%
虐待者が虐待と認識していない	45.4%
被虐待者の介護度や支援度の高さ	28.7%
虐待者の知識や情報の不足	27.8%
家庭における経済的困窮(経済的問題)	21.2%
被虐待者側のその他の要因	20.8%

## 被虐待者(1,570人)

- 性別 男性(35.9%)、女性(64.1%)
  - 年齢 20～29歳(23.2%)、40～49歳(22.5%)、50～59歳(19.2%)
  - 障害種別(重複障害あり)
- | 身体障害  | 知的障害  | 精神障害  | 発達障害 | 難病等  |
|-------|-------|-------|------|------|
| 19.1% | 55.0% | 34.3% | 2.8% | 2.3% |
- 障害支援区分のある者 (54.8%)
  - 行動障害がある者 (28.9%)
  - 虐待者と同居 (82.5%)
  - 世帯構成 両親と兄弟姉妹(13.4%)、両親(11.8%)、単身(10.3%)、配偶者(8.5%)、母・兄弟姉妹(8.2%)